

空間の代数的・幾何学的モデルとその周辺（オンライン）

川村一宏（筑波大学数理物質系数域）

講演題：バナッハ環の安定化次数

概要：バナッハ環 A を成分とする可逆行列環 $GL_n(A)$ のホモトピー群は、 n を無限大としたとき A の K 群に収束します。「 n をどのくらい大きくしたら安定化するか」を計る量及びその変種がいくつか知られていて、安定化次数(stable rank)と総称されます。

今回は、AF 環 (=有限次元 C^* 環の帰納極限)・連続関数環・有限次元コンパクト距離空間上のバナッハ環束に対して、connected stable rank および general stable rank と呼ばれる安定化次数の評価について得られた結果を報告します。